

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2390800205
事業所名	グループホーム たのしい家 瑞穂

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） ・小学校、中学生の体験学習の受け入れをしている。ホームの夏祭りは、新聞折り込みチラシで地域に情報の発信をしている。自治会との交流や協力は密に図られている。毎月の認知症カフェの開催や地域ふれあいサロンへ参加するなど、地域の一員として関わりを大切にしている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） ・家族や友人、近所の世話役、自治会長、民生委員、老人会、地域包括職員が参加し、年6回定開催している。家族の参加が少ない事が課題ではあるが、毎月のお便りで参加を促す発信をしている。会議で出た意見は迅速に対応している。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） ・更新手続き代行の折に、入所に関する相談等について行政担当者に指導や助言を得ている。認知症カフェやオレンジリング活動を通じて「認知症」について講師依頼もある。カフェ開催時は他の区から視察が来るなどグループホームの活動支援を知って貰う良い機会にしている。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） ・入居者からは日常のケアの中で把握し、その都度検討をする。家族からは面会や行事時などで意見や提案を聞き、スタッフ会議等で話し合い、運営に反映させている。また、家族へは毎年、満足度調査を実施し、結果を検討してケアに繋げるようにしている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	-	-	-	-	-	-	-	○			